



# 新潟工販株式会社 SDGs宣言

当社は「働く社員をはじめ関係するすべての人々の幸福を追求する」という経営理念のもと、  
国連が提唱する持続可能な開発目標「SDGs」の精神を自社の企業活動に取り入れ、  
社会課題の解決による豊かな未来の実現に貢献してまいります。



2024年5月15日

新潟工販株式会社

代表取締役社長 大久保賢祐

## SDGsの達成に向けた取組

### 製品、サービスの提供や環境保全への取組

事業活動を通じて、省エネ・省資源・リサイクルを実践することで、環境負荷の低減に取り組んでまいります。

省エネ製品を販売し、現代的で持続可能なエネルギーサービスを提供します。

クリーン技術及び環境に配慮した技術の提供、機械購入後のメンテナンスサポートにも誠心誠意努めてまいります。

#### 【主な取り組み】

- ・省エネ商品の販売、活用の促進
- ・DX技術を活用したペーパーレス化
- ・工場環境の良化に寄与する商品販売
- ・節電節水
- ・営業車にEV、ハイブリッド車の利用促進
- ・機械のメンテナンス&サポートに対応



### 社員の健康と幸福の実現

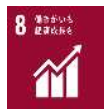
35歳以上の社員は毎年人間ドックを受診するなどにより、社員の健康の維持・増進に取り組んでいます。

リフレッシュのための有給休暇や、仕事と家庭両立のため育児・介護休業もスムーズに取得することができ、心も身体も健康になれるよう取り組んでまいります。

職場内で実務（お客様への商品提案・説明・展示会等）を通してスキルアップをし、働きがいのある環境づくりを行っております。

#### 【主な取り組み】

- ・35歳以上の人間ドック
- ・積極的な有給取得
- ・育児、介護休業を社内で促進
- ・社員教育（OJT）



### 地域社会への貢献

地域に密着した企業づくりとして「こども110番の家」を設置し、防犯力を高め安心安全の環境作りへ貢献してまいります。

#### 【主な取り組み】

- ・「こども110番の家」設置



#### SDGsとは

[Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）]の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種、性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。